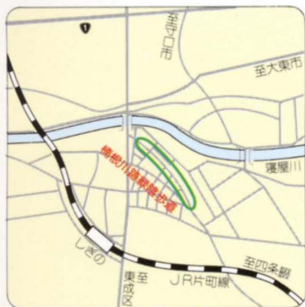


50

くすねがわあとりよくいんほどう

楠根川跡緑陰歩道

▶大阪府大阪市



データボード[®]50

- ① 大阪府大阪市城東区新喜田東1丁目
- ② 延長400m、幅員6~16m
- ③ 自然色舗装散策道、環境護岸
- ④ 加工石(黒御影石、白御影石)、花崗岩

大阪市ではうるおいとやすらぎのあるまちづくりの一環として、城東区の「楠根川跡緑陰歩道」を水の流れる遊歩道にするため整備を行った。

この歩道のせせらぎは、工業用水をポンプ圧送し、循環利用している。歩道の景観は洋風と和風に分かれており、洋風の歩道には加工石やタイルがあしらわれ、和風の歩道では水際に自然石、川底に玉砂利が敷かれ、藤棚のある広場がつくられるなど、それぞれ材料に工夫をこらしている。

せせらぎが復活した緑道は、やすらぎとうるおいの広場として地域の人々に親しまれている。